

地域と農業を結ぶ、ふれあいと絆の発信源

Agresh

2016. VOLUME.80

11

あぐれっしゅ

良質・大玉生産
目指します!

特集
秋晴れのもと、笑顔あふれる
2日間で来場者1万2千人超え

「みんなのよい食プロジェクト」とは、これからの日本人にとって「よい食」とは何かを、日本の農家とJAグループ、消費者のみなさんと一緒に考えて、行動していく運動です。



腕じまん

地域じまんのモノ語り

新人職員がTOM-VEGE PR ～JA収穫祭で魅力伝える～

今春採用の新人職員が10月15、16の両日、本店で開催したJA収穫祭で、ブランド野菜「TOM-VEGE(十和田おいらせミネラル野菜)」の試食販売をした。TOM-VEGEの良さを再認識し、「試食後に購入するお客さんがたくさんいた。購入リピーターを増やしたい」と、今後の意欲を示した。

新人職員によるJA収穫祭での試食販売は2年目。新人教育の一環として、TOM-VEGEを知ってもらうことと、コミュニケーション能力を高めるのが狙い。チーム名は「トム・ベジーズ」で、新人職員全15人が参加し、野菜ソムリエと入組2年目の職員がサポートした。

事前学習会では、ブランド野菜に取り組んだ経緯や取り組み効果などを学んだ。



収穫祭当日は、ナガイモ・長ネギのソテー、トマト・ピーマンは生食で提供。新人職員は次々と訪れる来場者に対し、積極的に試食をすすめ、TOM-VEGEの美味しさ、品質の高さをアピールした。

新人職員は「おいしいの言葉をいただき、改めてTOM-VEGEの質の高さを実感した。多くの人に知ってもらえるよう今後もPRしていきたい」と意識を高めた。



▲事前学習会の様子

TOM-VEGEゴボウで楽しくクッキング

材料(4人分)

ゴボウ……………	1本(150g)	調味料	
サラダ油…………	小さじ1	酒……………	大さじ2
ごま油……………	小さじ1	砂糖……………	大さじ1
白ごま……………	大さじ1	醤油……………	大さじ1



野菜ソムリエ 中村綾子さん
「おいしい野菜や果物を食べて健康になろう」をモットーに活動。JA収穫祭で新人職員のTOM-VEGE PRをサポート。

甘辛ゴボウの 炒めふりかけ

作り方

- ①ゴボウは皮をこそげて水洗いして、荒みじん切りにする。フードプロセッサーを使うと簡単。
- ②フライパンにサラダ油を敷き、中火でゴボウをしっかり炒める。
- ③調味料を加えて水分が飛ぶまで煮る。ごま油と白ごまを加えて混ぜる。



けいしょうびと

継承 × 人

三本木事業所管内

さくらだ のりゆき
櫻田 紀幸さん(29)

ニンニクの規模拡大が夢！

家族、親類らと10月18～19日にかけ、ニンニクの植え付け作業に精を出す。台風と9月の長雨が影響し、稲刈りが思うように進まなかった。一方のニンニクも圃場が乾かず「十分な畑作りができなかったが、しっかり管理し大玉生産につなげたい」と意気込む。

JAを頼りに

県内の大学を卒業後、父親の病気をきっかけにすぐに就農した。紀幸さんが3代目で、農業の師匠として頼ってきた父親と祖父がここ数年で次々と他界。ノウハウを覚えきれていない状態で、2人の死は心細さを感じたという。

そうしたなかで、三本木事業所から送られてくる月に1度の稲作振興会や野菜振興会の支部会報、JA指導員のアドバイスなどが頼り。ニンニク担い手塾にも発足当時から入塾し、座学から現地での農業機械の操作方法など、講習会に積極的に参加する。「病害虫発生の原因が分かるようになった」と学びの効果を話す。また、同世代との語り、学習も張り合いにしている。

ニンニクの規模拡大へ

今後の目標は「早く生育に合わせた栽培管理ができるようになって、ニンニクの作付面積を少しずつ拡大していきたい」と夢を話す。



10月19日撮影

プロフィール=さくらだ のりゆき
十和田市元町西 組合員=本人
家族構成/母、妹
農業経営/水稲5畝、ニンニク50畝

趣味とするカメラ歴は4年。キャンオンカメラを手にドライブがてらの風景を撮る。最近では、十和田湖畔で撮影したペルセウス座流星群(8/12～13撮影)がお気に入りの写真。自分が素晴らしいと思った風景、景色などを残しておくのが写真の魅力という。



▲三大流星群の一つ、ペルセウス座流星群



「ちょリス」は、JAバンクのキャラクターです！

ご紹介・ご相談ください！

住宅ローン 借換プレゼントキャンペーン実施中！ 29.2/28(火)まで

対象期間中に、お借換の見積りをするだけで！

お忘れなく!!
ご相談者様・ご紹介者様へ
クオカード
各1,000円分

さらにも!!
ご契約いただくと
5,000円相当の
素敵なプレゼント!!

★こんな方に住宅ローンのお借換をご提案します！

- ◆ローン残高が800万円以上
- ◆借換で金利差が▲1%以上
- ◆残りの返済期間が10年以上

いずれか2つ以上の条件を満たす場合は、借換メリットが期待できます。今すぐJA十和田おいらせへ！

ローン相談会(本支店のご案内)

教育資金、新築やリフォーム、自動車のご購入など、組合員以外の方でもお気軽にご相談ください。

毎月第3日曜日
9:00～15:00
11月 20日
12月 18日

農業機械・農業に関わる設備資金等の相談も承ります。
各種ローンの金利引下げキャンペーン実施中！

JAネットローン
24時間365日受付中

各種ローンがネットで仮申込みできます。
検索方法は「JAネットローン」で検索!!

!! 冬の貯めトクキャンペーン実施中! 29.1/31(火)まで。

①貯めトク定期
10万円以上の新規・増額でのお預入れ ご契約期間:1年
店頭表示金利+年0.23%(上乘せ)

「ちょリスのふわふわブランケット」または「ちょリスコインケース」をプレゼント!

※数に限りがございます。期間中、当JAに年金申込をご指定いただいた方、または他の金融機関からの指定替えされた方へQUOカード(千円分)を進呈いたします。お問い合わせ、お申込み等は、本支店金融窓口まで。

もくじ contents あぐれっしゅ vol.80 11

特集 4.5.6.7p
秋晴れのもと、笑顔あふれる
～2日間で来場者12,000人超え～

金融部より
・JA住宅ローン
借換プレゼントキャンペーン実施中!
・ローン相談会11/20、12/18
・冬の貯めトクキャンペーン実施中!..... 2p

継承人表紙写真紹介 3p
櫻田 紀幸さん(三本木事業所管内)

NEWS&TOPIC 地域の話 8p
・大豆の荷受け量拡大・米集荷へ料金還元
・Uターン誘引で作業省力 一ほか

あぐれっしゅ情報①11p
・長雨、台風被害38億円超

あぐれっしゅ情報②12p
・「まっしぐら」を高く評価
・平成28年度 JA共済青森県小・中学生
書道・交通安全ポスターコンクール審査結果
笑顔 さらめいて 荒町 祥輝くん

頭の体操 パズル?13p

information14p
・ナガイモ仮渡金及び前渡金 ・子会社通信
・子牛市場 ・理事会だより 一ほか
役員室のつぶやき

腕じまん
地域じまんのモノ語り16p
・新人職員がTOM-VEGE PR
～JA収穫祭で魅力伝える～

JAの概況 平成28年10月末日現在
正組合員数/6,890名
准組合員数/5,180名
役員数/26名
職員数(准職・嘱託含)/291名
貯金高/753億7,753万円
貸出高/177億3,913万円

特集

2日間で来場者12,000人超え

秋晴れのもと、笑顔あふれる

会場が笑いの渦に！ラジオのパーソナリティでおなじみの
十目市秀悦さんによる「イサバのカッチャ」漫談ショー



JA 収穫祭が10月15、16の両日、十和田市の本店で開かれ、秋晴れのもと2日間で12000人超えの来場者でにぎわった。来場者は、生産者自慢の野菜即売会や屋台の地元産ならではの食、歌や漫談などのステージショーを楽しんだ。今回の特集では、祭りの様子を紹介します。

◆

◆

地元の園児による演舞や力強い和太鼓演奏で開幕。主催者あいさつで竹ヶ原幸光組合長は「管内の食の魅力をつぶり満喫して欲しい」と述べた。

屋内外には30〜40の出店ブースを設置。女性部、青年部や本支店のJA職員、子会社社員らが食の屋台など軒を連ね、祭りを盛り上げた。

特に人気を集めた野菜即売会では、販売開始前から長い列ができた。ニンニク、ニンジン、ジャガイモなど1000円の詰め放題は、2時間足らずで完売。十和田市内から訪れた60代主婦は「野菜が安くて種類も豊富。たくさん買って帰りたい」と話した。

食の屋台で、まっしぐらを使った「きりたんぽ」に並んでいた30代女性は「安くて美味しい食べ物ばかり」と、満喫の様子。特設ステージでは、本県出身のタレントらによる漫談、歌謡ショーなどが繰り広げられ、会場いっぱい笑顔が広がっていた。



香ばしいにおいに誘われ名物の「きりたんぽ」も来場者に大好評



ニンニク、ニンジンなど野菜の詰め放題が大人気



ブランド豚肉「奥入瀬ガーリックポーク」のスペアリブに長い列



民謡からポップスまでさわやかな歌声が会場を包み込んだ「サエラ」コンサート



ジャガイモ詰め放題も人気



白菊保育園による力強い「和太鼓」



Yosakoi チーム「西小あかねっこ」が初参加



女性部各支部が披露した可憐な踊り

28年度収穫祭(十和田)
農産物・花き共励会入賞者



県知事賞受賞の古館利明さん

28年度おいらせ町秋の農業まつり
農産物共励会入賞者



県知事賞受賞の工藤みえ子さん

■金賞へJA組合長賞▼

◆青森県知事賞

古館 利明(藤坂)〓ニンニク

◆十和田市長賞

小田 正喜(大深内)〓ネギ

関口 さよ(切田)〓ニンニク

南部地域農業共済組合長賞

母良田 喜一(三本木)〓玄米

佐藤 茂夫(下田)〓ゴボウ

◆全農あおもり賞

高橋 清一(ももいし)〓ニンニク

米田 拓実(藤坂)〓ダイコン

工藤 みえ子(ももいし)〓ダイコン

田中 和志(ももいし)〓キャベツ

小原 一夫(大深内)〓シイタケ

◆青森県知事賞

工藤 みえ子(二川目)〓ダイコン

◆おいらせ町長賞

沼端 正志(日ヶ久保)〓キャベツ

JA全農あおもり県本部長賞

沖田 勝俊(一川目)〓ニンジン

◆JA組合長賞

松林 幸子(木ノ下)〓ゴボウ

◆金賞

久保田 豊治(鶏久保)〓玄米

松林 源治(木ノ下)〓だるま芋

松林 広子(一川目)〓ニンジン

笹森 毅(豊原)〓ダイコン

鳥谷部 光彦(木ノ下)〓ゴボウ

田中 ツセ子(二川目)〓キャベツ

栗石 寿雄(豊栄)〓ハクサイ

※()は支店名、敬称略

※()は地区名、敬称略

第2回「農業に関する川柳」コンクール



東小学校5年
ねぎし こうすけ
根岸 孝輔

『台風が
来ても負けない野菜たち』



北園小学校5年
かんの つとむ
菅野 努

◆優秀賞
『毎日の
笑顔の元はお米から』



北園小学校5年
きのした こてつ
木下 虎哲

◆最優秀賞
『大地から
年に一度のおくりもの』

十和田市内の4〜6年生の児童を対象に募集し、市内7小学校から691点の作品応募がありました。(最優秀賞1点、優秀賞6点、佳作14点)。
※審査：十和田かぼちえっぽ川柳吟社
副会長 小山田 桂晴様



ちとせ小学校4年
おがさわら ふうま
小笠原 楓真

『親たちが
いっしょうけんめい作る米』



松陽小学校5年
たちざき あこ
立崎 亜子

『まっしぐら
君のおなかにまっしぐら』



藤坂小学校6年
ささき こなつ
佐々木 小夏

『届くのは
真心こもった野菜たち』



東小学校6年
おがさわら みゆう
小笠原 未結

『毎日の
食べ物たちにありがとう』

※敬称略



百石高校食物調理科の生徒さんによる「もち小麦のひつつみ」「ナガイモとオレンジのゼリー」が大好評!

ニンジンの100円詰め放題に殺到



伝統の「えんぶり」でまつりが開幕



楽しいイベント満載

おいらせ町秋の
農業まつりにぎわら

ももいし、下田の2支店は10月23日、おいらせ町下田公園近くのイベントホールで「おいらせ町秋の農業まつり」を開いた。来場者は野菜の100円詰め放題や、百石高校食物調理科による地元食材を使った試食コーナー、ご当地アイドル「りんご娘」のライブなどを楽しんだ。

百石郷土芸能保存会による「えんぶり」で、まつりが開幕。イベント会場では、農機具・ガス器具の展示販売品のほか、食の屋台がぐるりと囲んだ。JA女性部、JA職員らが馬肉鍋、お汁粉、カボチャスープなどを販売し、人気を集めた。

毎年大人気の百石高校食物調理科のテント前は、開始前から長い列ができ、野菜たっぷりのひつつみを食べた20代女性は「野菜ざらいの子どもが、残さず食べた。美味しかった」と嬉しそうに話した。



農業活にご当地アイドル「りんご娘」も歌と踊りのライブで盛り上げる



ちびっこ広場でゲームを楽しむ

